

令和3年度「フェムテック等サポートサービス実証
事業費補助金」補助事業者
成果発表会

2022/2/15

株式会社ステルラ

会社概要

会社名 株式会社ステルラ (SUTELURA INC.)
設立日 平成31年2月12日
本社住所 東京都千代田区内神田1-8-9-2F

【採択プログラム】

- ・ YJキャピタル／East Ventures共同運営「Code Republic」第7期
- ・ EY新日本有限責任監査法人主催「EWW女性起業家アクセラレータープログラム」第2期
- ・ Plug and Pkay Japan主催「Winter/Spring 2021 Batch」
- ・ 東京都主催アクセラレーションプログラム「ASAC」第1 2期



PLUGANDPLAY JAPAN



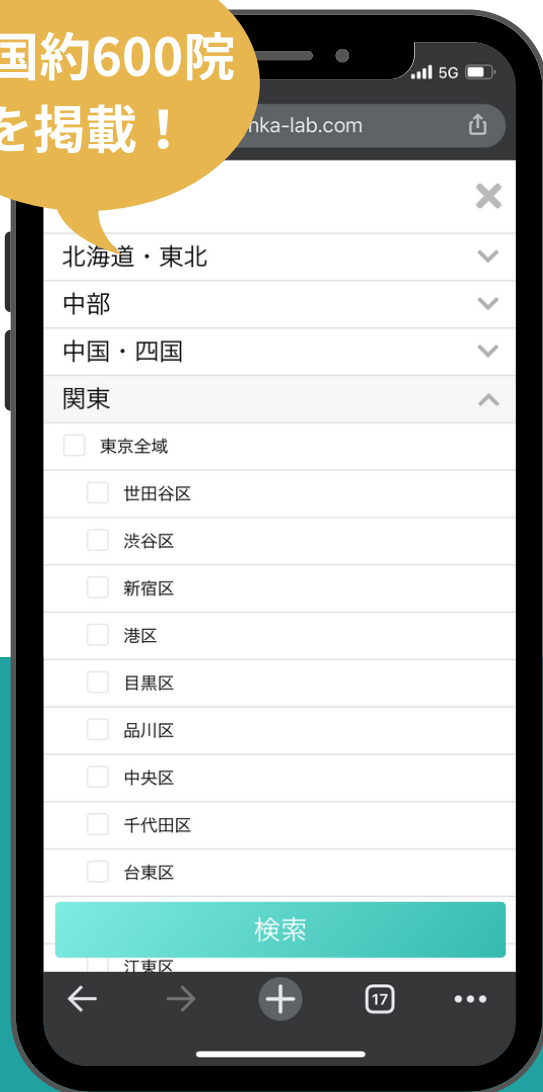
婦人科ラボ

豊富なこだわり条件から探せる！
妊活・不妊治療のクリニック検索サイト

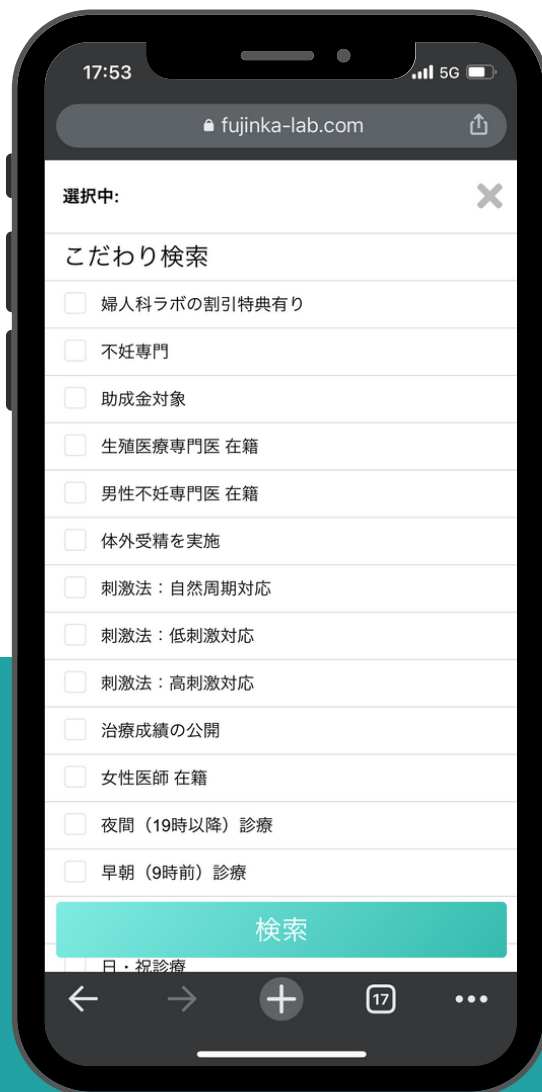


エリアを選択

全国約600院
を掲載！



こだわり条件を選択



あなたにぴったりの クリニックを表示！

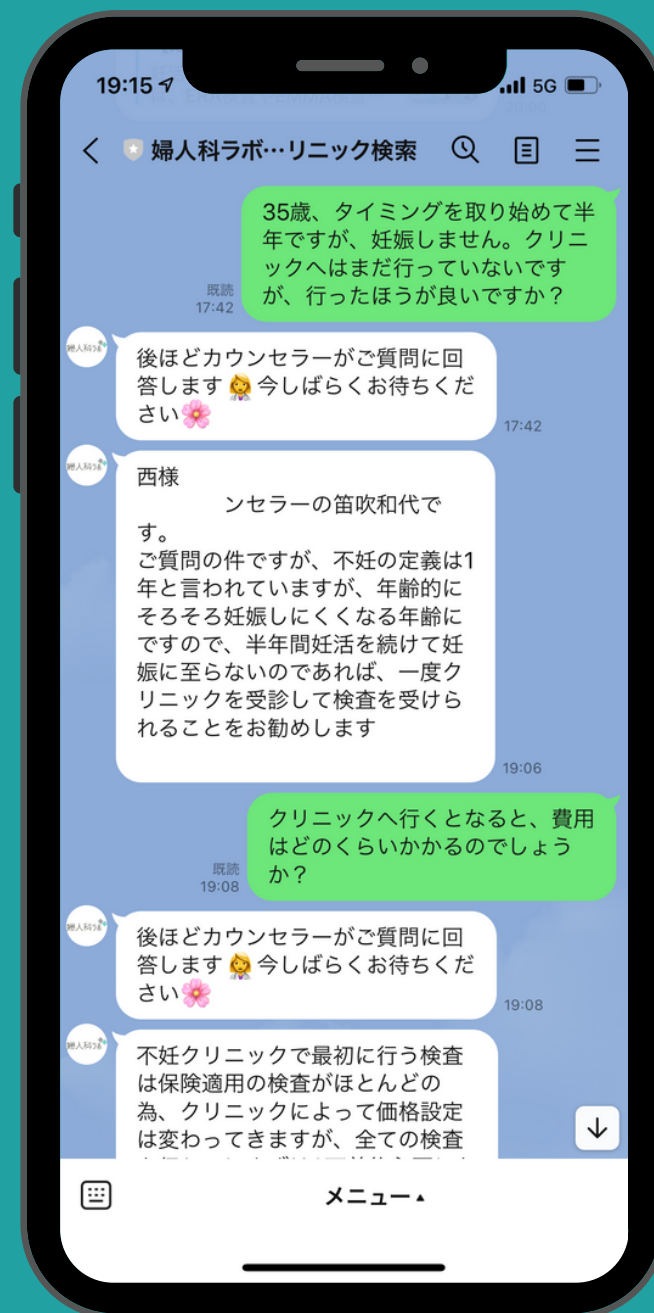




婦人科ラボ公式LINE友だち追加はこちら

LINE相談

月額3,980円で相談し放題。
最初の3通まで無料！



1. 事業計画（事業目的と実施事項）

【事業のテーマ】

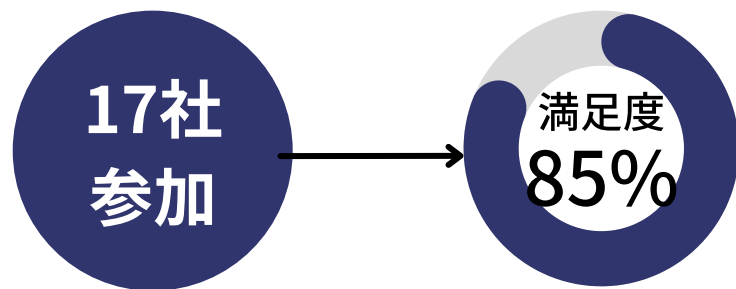
妊活・不妊治療をしながら働きやすい社会の構築を目指し、企業の理解促進や制度設計を支援する。

1. 企業（従業員）向け「妊活と仕事の両立セミナー」の実施
2. 企業（従業員）向け「妊活と仕事の両立パンフレット」の作成
3. e-Learning動画の作成、導入
4. 妊活、不妊治療、卵子凍結のカウンセリング、相談の実施

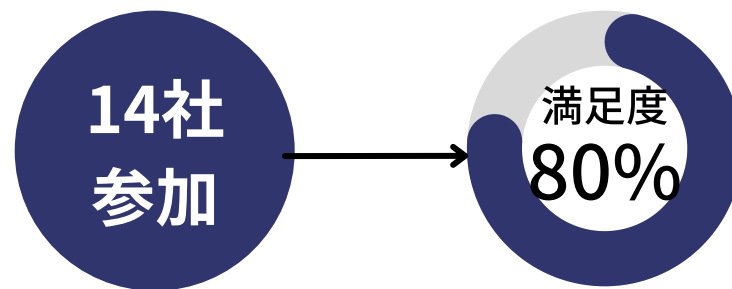
2. 事業計画に基づき実施したこと

1. 企業（人事担当者等）向け「妊活と仕事の両立セミナー」の実施

第1回（9月）



第2回（12月）



【アンケートコメント】

将来の自分、あるいは周囲の人に起こりうるかもしれない話であると思いながら拝聴しました。個人差があること、周囲に伝えづらい場面もあるなどあらためて認識いたしました。「当事者にならないと情報をなかなかキャッチしない」とはまさにその通りで、女性であったとしても感度には差があるなと自分自身を振り返っても感じました。今回はありがとうございました。

2. 事業計画に基づき実施したこと

2.企業（従業員）向け「妊活と仕事の両立パンフレット」の作成

- 各企業へ配布（400部）＋データ
- 医療機関への設置（200部）
- イベント出展時に配布（300部）
- WEHealthで配布（400部）

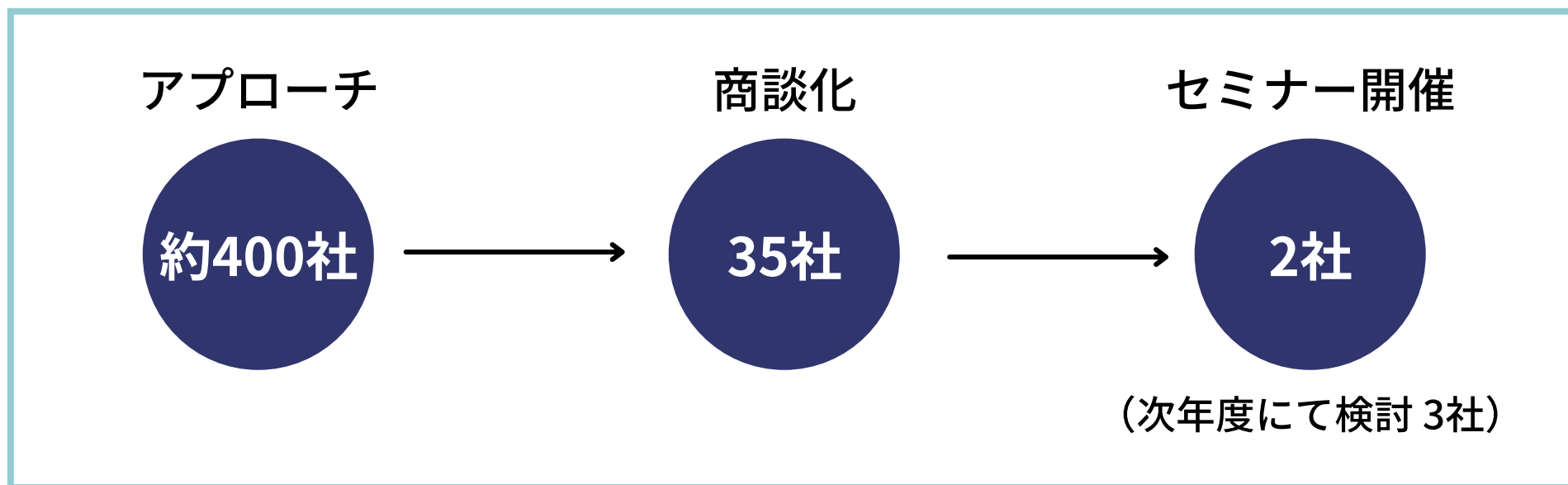
【パンフレットに関する反応】

- 妊活や不妊治療に関することが網羅されており非常に参考になった。
- 社員からの反応が非常に良かった、増刷希望。
- 男性社員からも読みやすいといった意見があった。
- 当事者の話だけでなく、周囲や上司からどう接したら良いのかなども書かれており、内容が満足のいくものだった。



2. 事業計画に基づき実施したこと

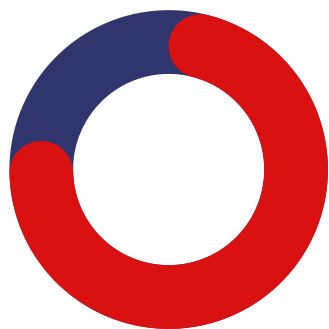
従業員向け「不妊治療と仕事の両立に関するセミナー」



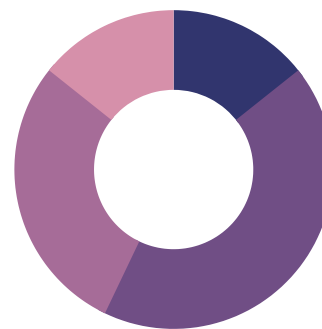
【大手生命保険会社様】 【大手製薬企業様】
従業員数：約60,000人 従業員数：約2,000人
男女比率：約9割 男女比率：約6割

2. 事業計画に基づき実施したこと

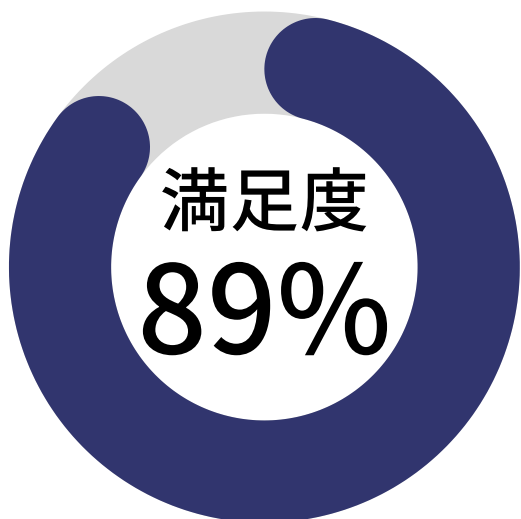
セミナー実施後アンケートの結果
満足度は89%、定期的に開催希望が71%



女性 78.6%
男性 21.44%



20代 14.3%
30代 42.8%
40代 28.6%
50代 14.3%



【アンケートコメント】

- ・講師の専門的な研修と体験談両方あったので
- ・具体的でイメージがわきました。
- ・件数が非常に多いことを具体的な数字で見せて頂いたので、身近に感じた。
- ・不妊治療の伝え方について周囲の人にどのように話せばよいか参考になりました。
- ・男性でもわかりやすい内容だった点
- ・不妊治療に関しての基礎知識、開催自体に意義があると思います。
- ・不妊治療の実態をデータ等エビデンスを用いて、わかりやすく説明されていた点

2. 事業計画に基づき実施したこと

【国際女性デー企画】WEHealth

毎年3月8日の国際女性デーに伴い開催される、“女性のためのヘルスケアイベント”として2021年より開催しているWEHealth。

女性の健康に関するあらゆる知識・モノ・サービスを身近に感じてもらうためのイベントです。

WEHealthでは百貨店という場を借りることによって、普段ヘルスケアニーズが薄い潜在層へもアプローチし、日本の女性の健康底上げ・性に対する意識改革を目指します。私たちは、より多くの女性が健康に輝くことを応援します。



本企画では、「Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」における目標3・5の推進に対する活動を行います。

WE
Health
2022

2022. 2.23(水) ▶ 3.8(火)
大丸梅田店5階 & オンライン

同時
開催



会期：

2022/2/23(水)～3/8(火) 2週間

会場：

①大丸梅田店5階 michi kake 中央イベントスペース（営業時間10時～20時）

②オンラインイベント（Youtube配信）

来場者数：

①リアルイベント 合計約700名

②オンラインイベント 合計約1,200名

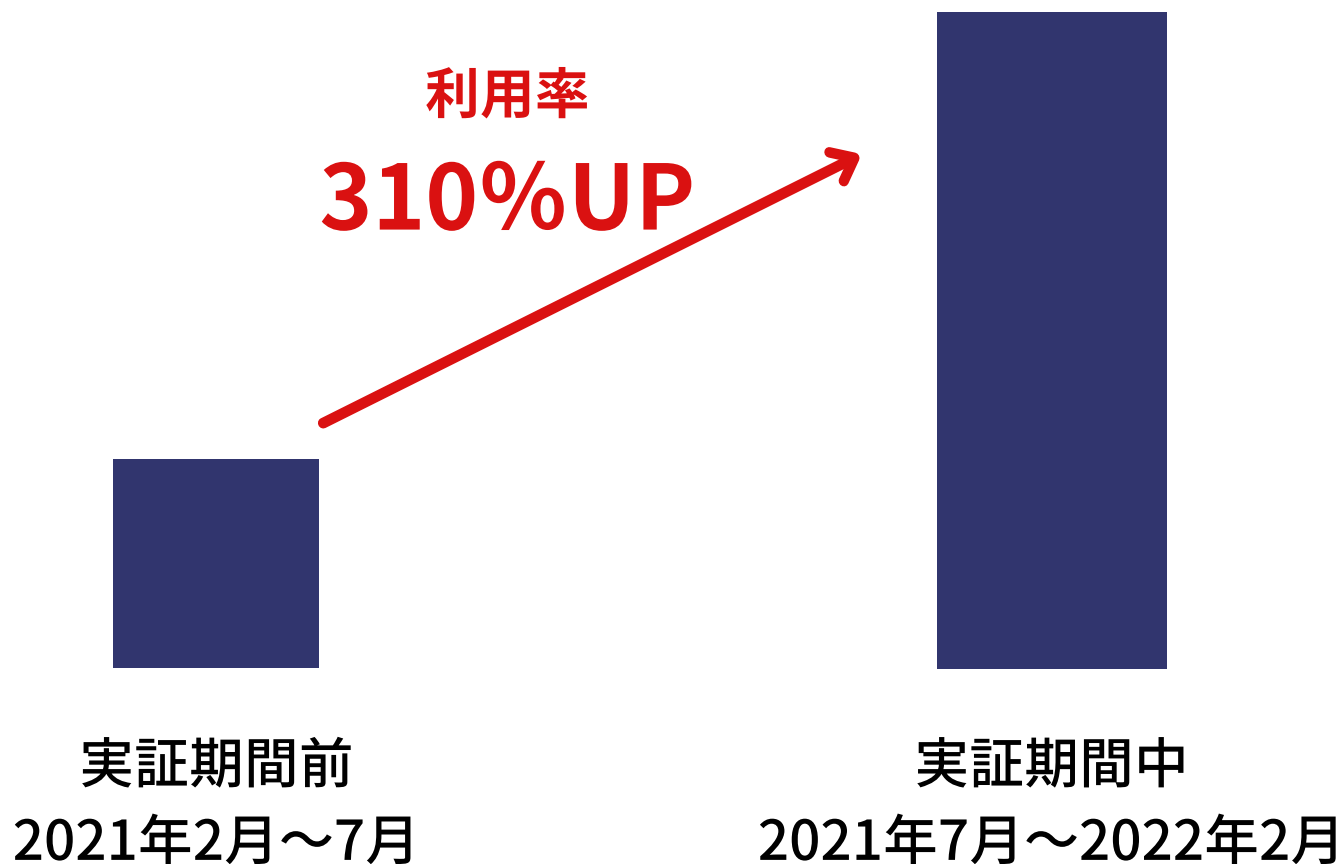
主催： Women's Empowerment and Health 実行委員会

運営： 株式会社ステルラ

3. 本事業の成果と課題

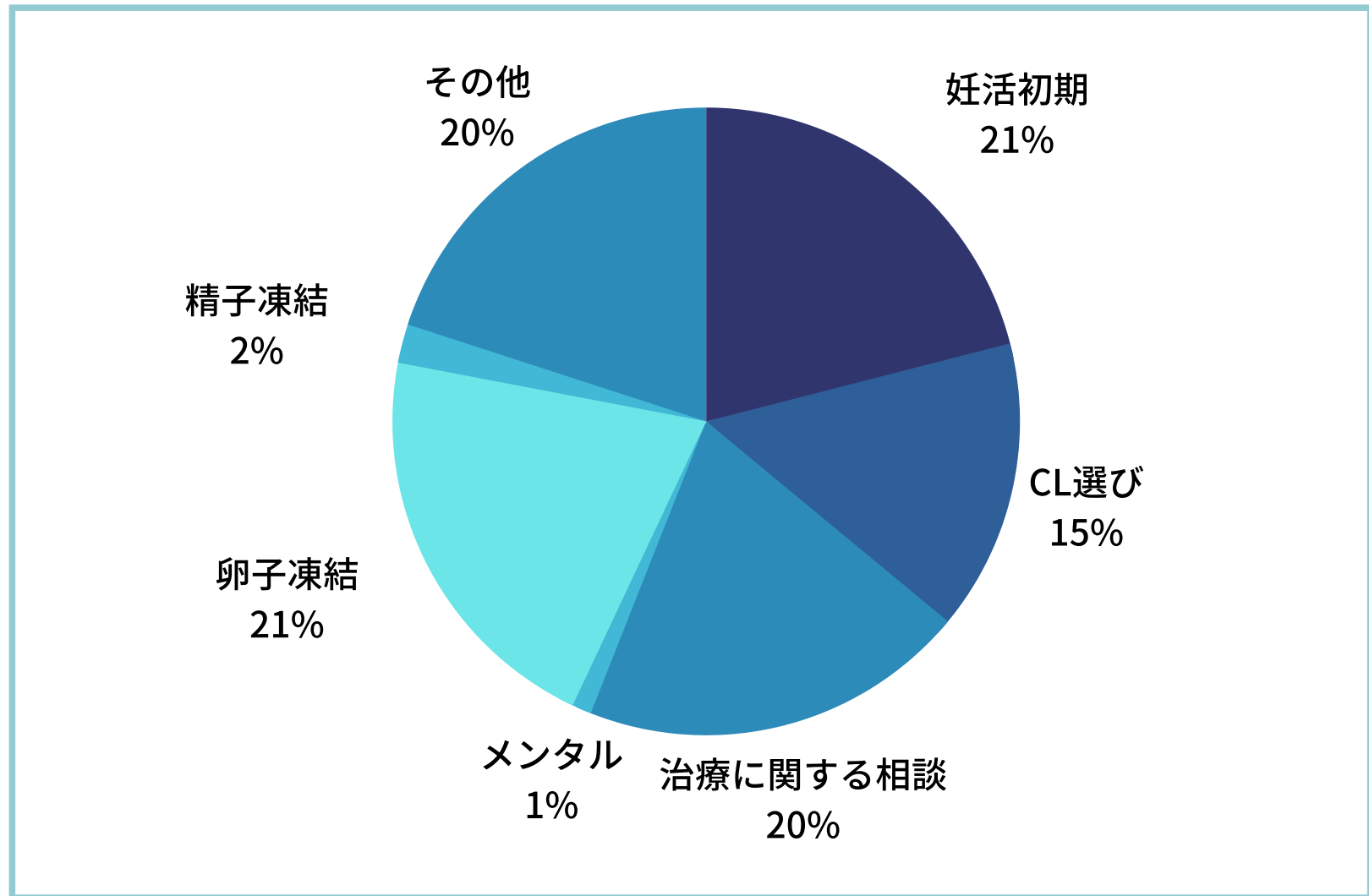
妊活・不妊治療を行う当事者のサポートの現状

実証期間前と実証期間中でLINE相談利用率を比較



3. 本事業の成果と課題

妊活・不妊治療を行う当事者のサポート 相談内容



3. 本事業の成果と課題

ヒアリングにより、社内において不妊治療と仕事の両立の
制度設計のために必要な人材要件が明確化

人事向けセミナーで
個別対応、
社内人材の必要性を説明

打ち合わせ時に
社内アンケートや
社内窓口の必要性を提示

社内人材の育成
もしくは
人材を派遣

実施済み

→期間的な課題もあり導入には至っていないが提案として進行中

3. 本事業の成果と課題

パンフレット配布やWEHealthのセミナー申し込み等は一定の成果を上げているが、次のステップにつなげることが難しかった

→セミナー開催へ至らなかった企業へアンケート（5社）と
デプスインタビュー（2社）を実施

【開催へ至らなかった理由（一部）】

- ・ 妊活/不妊治療よりももっと手前のヘルスケア施策の段階(ex.がん検診、腰痛予防、睡眠など)
- ・ 不妊治療＝女性というイメージからどちらかの性別に偏った施策が難しい。
- ・ コロナウイルス感染症による売上への影響が大きく、社内の福利厚生まで手が回せない状態。

3．本事業の成果と課題

課題

- ①不妊治療と仕事の両立支援に関する社内での関心度が低い
- ②予算策定など短期での取り組みが難しい
- ③不妊治療支援だけではなく他の支援策とのバランスが必要

①に関する追加取り組み

- ・ 社外イベントの登壇 参加
- ・ 人事向けセミナーの実施
- ・ フェムテックイベントへの参加

4. 今後の事業展開

月経・PMS

卵子凍結
妊活・不妊

妊娠・出産
育児

更年期

女性のヘルスケア全般の個別サポート制度の導入
＋
社内での理解促進に向けた講座や研修活動の提案